

一般国道 57 号 中九州横断道路（大津西～下硯川）の 有料道路事業の手続きの着手について （熊本市長コメント）

本日、国土交通省から、一般国道 57 号 中九州横断道路（大津西～下硯川）について、有料道路事業の導入に向けた手続きに着手するとの発表がありました。

本市では、本道路の一日でも早い開通に向け、熊本県とともに有料道路事業の導入を国に提案し、導入に向けた都市計画手続きや要望活動などを進めてきましたので、大変うれしく思っております。

中九州横断道路は、本市が整備を進める「熊本西環状道路」と接続することで、TSMCをはじめとする半導体関連企業が集積する熊本都市圏北東部と物流拠点である熊本港の移動時間が約 60 分短縮されるなど、移動手段の選択肢拡大や物流の効率化が期待されます。

また、九州縦貫自動車道とも一体となって循環型的高速交通ネットワークを形成し、熊本県や本市等が進める道路整備との相乗効果により、渋滞緩和にも大きく寄与する重要な道路であり、一日も早い完成が強く望まれております。

これまでご尽力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げますとともに、引き続き、国、県、沿線自治体等と連携を図りながら、中九州横断道路全線の早期完成に向けて全力で取り組んでまいります。

令和 8 年（2026 年）3 月 13 日
熊本市長 大西一史